

大学等の修学支援の措置に係る学修計画書

【参考】

申請者 氏名	フリガナ ショウワ ハナコ
	昭和 花子
学部・学科・学年	●● 学部 ▲▼ 学科 — コース 3 年 ■ 組

学修計画書は採用か不採用を判断する重要な資料であるため、以下の各項目に具体的に書いてください。

<p>1. 学修の目的（将来の展望を含む。）</p> <p>現在在籍中の課程での学修の目的はどのようなものですか。次の（１）から（３）を参考にしつつ、その内容を記述してください。（200～400文字程度）</p> <p>（１） 将来に就きたい職業（業種）があり、その職業（業種）に就くための知識の修得や資格を取得するため。</p> <p>（２） 興味のある学問分野や実践的領域があり、それらに関する知識を習得し、理解を深めるため。</p> <p>（３） 将来、社会人として自立するための基礎的な能力を身に付けるため。</p> <p>（記入例１）</p> <p>私は将来、健康を食事と運動の面から支える栄養士になり、より多くの方を健康に近づけたいと考え、現在は健康デザイン学科に在籍し、栄養士免許取得のため、栄養学について勉強を行っています。</p> <p>私は中学生の時、偏食で体調を崩すことが多く、心配した母が料理を工夫した献立を考えてくれ、バランスの良い食事を作ってくれました。母も管理栄養士の資格を持っており、そのおかげで私は体調を崩すことが少なくなったことをきっかけに、食事と健康は深く関わりあっていることを実感しました。</p> <p>また、私はスポーツや運動が好きのため運動指導士の資格取得も検討しています。適度な運動、バランスのとれた食事は健康に大きく関わっているため、1人でも多くの健康を支えることができるような栄養士になりたいと思っています。</p> <p>（記入例２）</p> <p>私は将来、児童相談所などで働きたいと考えており、社会福祉士と保育士の資格の取得を目指し、日々勉強しています。</p> <p>私は元もと、子供が好きで、アルバイトも子供と関わる仕事をしています。また、福祉に興味を持ったのは、とあるドラマがきっかけでした。相談援助を通して、クライアントの方が社会で生きやすくなるよう手助けしているその姿に憧れを抱きました。</p> <p>児童相談所や児童養護施設の子供たちは様々な事情を抱えています。その子供たちへの相談援助や関りを通して、少しでも子供たちが少しでも過ごしやすい環境を作ることができるようになりたいと考えます。</p> <p>福祉と保育どちらの分野についても知識をつけ、実習などの実践を通して学びを深めていきます。</p> <p>2. 学修の計画</p> <p>前述の学修の目的の実現のために、今までに何をどのように学び、また、今後、何をどのように学びたいと考えているか具体的に授業や活動を上げて記述してください。（200～400文字程度）</p> <p>（記入例１）</p> <p>1年次は ReadingやWriting、文法など英語の基礎を固めることを目的にスキル科目に取り組みました。小テストや会話テストなどは、友人とともに練習し、協力しながら学習に励みました。1年次後期から2年次前期にかけては概論科目と最も興味があった【授業名】・【授業名】・【授業名】・・・を履修し、3年次からの専攻決定に向けて学修に励みました。3年次には先行を【 】に決定し、○●文学作品を扱いながらジェンダーについて考えるゼミに所属しました。1年次から様々な授業でジェンダーについて扱い、2年次の【授業名】では女性のキャリア形成についても学んだことで、ジェンダーについて考えるようになり、【 】を専攻しました。今は4年次になり、卒業論文執筆に向けて、【著作名】【著作名】【論文名】・・・を読み進め【卒論テーマ】について、論文を作成しています。</p>
--

(記入例 2)

私は、初めて経営学という専門的な分野について学ぶため、まずは1年次に経営学や会計学入門などの専門科目で優秀な成績を修めることを目標としています。そのため、日ごろから、新聞や雑誌などから情報を取り入れ、授業以外でも、企業経営分野についての本や資料を読み知見を広げていきたいです。2年次には【授業名】【授業名】【授業名】・・・を履修し、経営に関する知識を深めていきます。3年次以降では、ゼミやプロジェクト活動を通して、実践的な経験を積み、2年生までに修得した学修を活かしていきたいと考えています。

3. あなたは、卒業まで学びを継続し、全うする意志を持っていますか。次の項目の中から該当するものに✓を記入してください。

- 卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志がある。
- 卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志はない。

上記の①で「卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志がある。」を選択した場合、どのような姿勢で学びに取り組もうと考えているかを記述してください。(200~400文字程度)

(記入例 1)

将来の夢実現のために、単位を修得するだけではなく、自分の学びのために勉学に励んでいきたいと考えています。授業には毎回参加し、講義に真剣に耳を傾け、知識や経験を自分の糧としていきたいです。そのためには、普段の予習復習を怠らずに行います。予習をすることで、授業での学びを深め、復習で知識を定着させていきます。○資格は既定の単位を修めれば取得できる資格ですが、単位さえとればよいという姿勢ではなく、知識や実習などの経験を積むことで、必要なスキルを身につけていきたいと考えています。また、○●資格は国家試験合格が必要なため、今から勉強をはじめ、対策を行っていきます。

(記入例 2)

私は目標達成のため、一つ一つの授業に真摯な姿勢で取り組みます。大学生活では自分で選択することが多く、自由な時間も多くあります。空きコマや休日でも遊んで過ごすのではなく、空いた時間を有効活用し、目標達成のため学びを続けたいと思います。

授業においても積極的に取り組みたいと思っています。例えば、講義内容を単純に覚えるだけではなく、常に疑問を持ち、探求していきたいです。そうすることによって知識に広がりを持たせ、時には実際に体験してみるとによって、より理解を深めていくような取り組みを行っていききたいと思っています

注) 記述しきれない場合には、別紙に記述のうえ添付してください。

以下、教職員記入欄

総合判定結果

1. から 3. を総合的に考慮して、在学中の学修意欲等が認められるかを判定した結果、

- 在学中の学修意欲等があると認められる。
- 在学中の学修意欲等があるとは認められない。

本書式は「学修計画書」です。各項目ともに、できるだけ具体的な内容を記入してください。抽象的な内容や具体性がない場合は「計画書」とは判断できないため、「不適格」と判断します。また、誤字・脱字がある場合は再提出となります。提出前に必ず見直しを行ってください。なお、「学修計画」は一人一人異なります。「記入例」はあくまでも記入すべき内容の見本です。各項目の「記入例」を参考に、自分自身の学修計画をしっかりと考えてください。